

## 新（現時点）

## 旧（第1回策定会議）

	施策の柱	施策の方向性	施策の展開
地域包括ケアシステムの 深化・推進	I 多様な介護サービス等の充実	1 在宅サービスの充実	在宅(介護予防含む)サービス、看護・小規模多機能等複合型サービス等の充実
		2 多様な住まいの整備促進	住まいとしての施設(サ高住、有料老人ホーム、グループホーム等)の整備
		3 施設サービスの整備・推進	特別養護老人ホームの整備と地域の実情に応じた運営の推進 介護老人保健施設、介護医療院の整備によるリハビリや医療的ケア体制整備 施設等の災害及び感染症対策の強化
	II 在宅医療サービスの充実	4 在宅医療等の連携体制の整備・充実	在宅医療(診療所医師等による訪問診療・往診)の整備・充実 その他の在宅医療(訪問看護・訪問リハ・訪問歯科・訪問薬剤等)の充実
		5 在宅看取りの普及・啓発と促進	緩和ケア・看取りを支える在宅医療・介護の促進
		6 多様な専門職による、医療・介護の提供体制の構築	病院と在宅を繋ぐ連携体制の整備・充実及び地域ケア会議の充実
	III 生活支援サービスの充実	7 高齢者が安心して暮らせる地域づくり	支え合いの地域づくりの推進、高齢者の権利擁護の促進、ACP(人生会議)の普及・啓発
		8 多様な生活支援サービスの充実	介護予防・日常生活支援総合事業等の充実
	IV 認知症施策の推進 [奈良県認知症施策推進計画]	9 認知症の人にやさしい地域づくりの推進	地域における認知症の正しい理解の普及、認知症の人やその家族の思いを発信する機会の創出 認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護
		10 適時適切な医療・介護等の提供	早期発見及び早期対応についての体制の整備、認知症ケアに関わる人への支援の推進
V 介護予防の充実	11 高齢者の社会参加	高齢者が社会参加し、いきいきと活動できる環境づくりの推進	
	12 健康増進や介護予防への取組の強化	「通いの場」の普及等健康的な生活習慣の推進	
	13 自立支援・重度化防止の推進	地域ケア会議の充実、地域リハビリテーション支援体制の構築	
VI 介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進	14 多様な介護人材の確保・育成・定着	介護人材の確保・育成・定着の取組や外国人材の確保に向けた取組の充実 働きやすく、魅力的な介護職場づくりと介護人材が活躍できる仕組みづくり	
	15 生産性向上の取組の一層の推進	生産性向上に向けた業務改善、適正なサービス提供のためのデジタル化の推進 介護ロボット・ICT等の導入促進及び活用の定着	
VII 介護保険制度の適正な運営 [奈良県給付適正化計画]	16 介護認定の適正化	認定調査員の資質向上と認定調査の市町村間の平準化を推進	
	17 介護給付の適正化	介護給付に見られる地域差の要因分析による適切な介護サービスの利用を促進	

持続可能性の確保

	施策の柱	施策の方向性	施策の展開
地域包括ケアシステムの 深化・推進	I 多様な介護サービスの充実	1 在宅サービスの充実	在宅(介護予防含む)サービス、看護・小規模多機能等複合型サービス等の充実
		2 多様な住まいの整備促進	住まいとしての施設(サ高住、有料老人ホーム、グループホーム等)の整備
		3 施設サービスの整備・推進	特別養護老人ホームの整備と地域の実情に応じた運営の推進 介護老人保健施設、介護医療院の整備によるリハビリや医療的ケア体制整備 施設等の災害及び感染症対策の強化
	II 在宅医療サービスの充実	4 在宅医療等の提供体制の充実	在宅医療(診療所医師等による訪問診療・往診)の充実 その他の在宅医療(訪問看護、訪問歯科・訪問薬剤等)の充実
		5 在宅看取りの普及・啓発と促進	緩和ケア・看取りを支える在宅医療の促進
		6 多様な専門職による、医療・介護の提供体制の構築	病院と在宅を繋ぐ連携体制の整備・充実及び地域ケア会議の充実
	III 生活支援サービスの充実	7 高齢者が安心して暮らせる地域づくり	支え合いの地域づくりの推進と成年後見制度の普及・促進
		8 認知症施策の推進	認知症への理解の促進、早期発見・早期対応の推進、認知症の本人と介護者への支援
	IV 介護予防の充実	9 高齢者の意思決定の支援	ACP(人生会議)の普及・啓発
		10 高齢者の社会参加	活動の場・機会の提供、社会参加の環境づくり等の重要性の啓発
V 介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進	11 健康増進への取組の強化	「通いの場」の普及等健康的な生活習慣の推進	
	12 自立支援・重度化防止の推進	重度化防止に向けて、多様な専門職が参画する自立支援型地域ケア会議を普及・促進	
VI 介護保険制度の適正な運営	13 多様な介護人材の確保・育成	介護人材の育成・確保の取組や外国人材の確保に向けた取組の充実 働きやすく、魅力的な介護職場づくりと介護人材が活躍できる仕組みづくり	
	14 業務の効率化と事業者支援	事務の効率化と適正なサービス提供のためのデジタル化の推進 施設におけるテクノロジー(介護ロボット・ICT等)の活用	
VII 介護保険制度の適正な運営	15 介護認定の適正化	認定調査員の資質向上と認定調査の市町村間の平準化を推進	
	16 介護給付の適正化	介護給付に見られる地域差の要因分析による適切な介護サービスの利用を促進	

持続可能性の確保